

2017年9月5日

「2017世界柔道選手権大会」で新井千鶴選手が金メダル！**男女混合団体戦で日本代表チームが金メダル獲得！**

9月1日（金）、ハンガリー・ブダペストで開催された「2017世界柔道選手権大会」（8月28日～9月3日）に、当社女子柔道部（監督：柳澤 久）の新井千鶴選手（70kg級）が日本代表として出場し、初優勝しました。また、3日（日）に開催された男女混合団体戦には、新井千鶴選手が全4試合中2試合に出場し、日本代表チームの優勝に貢献しました。

【大会結果詳細】※IJF（国際柔道連盟）ランキングは大会出場時点⇒現時点です。

新井千鶴選手（70kg級／IJFランキング2位⇒1位） 金メダル

2大会連続出場となった新井選手は、初戦（2回戦）のベルンホルン選手（スウェーデン／同14位）に大内刈で技ありを奪い優勢勝、3回戦ではポガクニック選手（スロベニア／同12位）に小内刈で技ありを奪い優勢勝、準々決勝ではポルテラ選手（ブラジル／同7位）にゴールデンスコア（延長戦）の末、指導2を奪い優勢勝、準決勝では、リオデジャネイロ五輪銀メダリストのアルベアル選手（第3シード：コロンビア／同3位）に内股で技ありを奪い優勢勝、決勝へ進出しました。決勝では、ペレス選手（プエルトリコ／同29位）に送襟絞で一本勝し、初優勝を飾りました。

70kg級の日本代表選手としては、当社女子柔道部の上野雅恵コーチ以来14年ぶりの世界柔道選手権大会優勝となりました。

[70kg級結果：43名出場]

優 勝 新井千鶴選手（日本）

準優勝 マリア・ペレス選手（プエルトリコ）

3 位 ジュリ・アルベアル選手（コロンビア）、マリア・ベルナベウ選手（スペイン）

男女混合団体戦 金メダル

6人制の団体戦（女子57kg以下、男子73kg以下、女子70kg以下、男子90kg以下、女子70kg超、男子90kg超の順に対戦）は21カ国が出場し、全4試合・計24試合を勝ち上がり、優勝しました。新井千鶴選手は2試合に出場し1勝、チームに良い流れを作りました。また、女子代表選手の中で唯一、個人戦・団体戦の金メダル2個を獲得しました。

優 勝 日本

準優勝 ブラジル

3 位 フランス、韓国

[新井千鶴選手 出場試合結果] ※GS・・・ゴールデンスコア（延長戦）

準決勝 韓国 （対 ジョン戦） 優勢負（出足払）

決 勝 ブラジル （対 ポルテラ戦） 優勢勝（GS指導）

以 上



寝技で攻める新井千鶴選手（対 ペレス戦）



内股で投げる新井選手（対 アルベアル戦）



初優勝を飾った新井選手（左から2人目）



男女混合団体戦 日本チーム金メダル！

写真：アフロスポーツ